

令和3年度使用教科用図書 第2回高砂採択地区選定委員会（理科） 議事録

令和2年7月28日（火）

加古川市人権文化センター

| 発言者 | 内容 |
|--------|---|
| 司会（会長） | 理科の教科用図書について審議する。 東京書籍についていかがか。 |
| 委員 | 一番よかった。赤が目立って派手な印象がした。観察・実験も含め内容に不足はない。 |
| 委員 | 教科書の大きさのせいか、全体的に込み合った印象を受ける。内容は他社と比べ、特に大きな違いはない。 |
| 委員 | 調査委員会の報告書の様式2の内容の3や4は大切であると思うが、その評価が高いのでよい。しかし、表記や表現に△がついている点については、マイナス評価である。 |
| 委員 | 挿絵・写真が見にくく、表記・表現の評価が低いが、相対的には悪くない。縦長の形はいかがか。実験の手引きは生徒には役立つであろうが、先生にとってはいかがなものか。 |
| 司会（会長） | 大日本図書についていかがか。 |
| 委員 | よくまとまっている。実験の説明が簡素であるため、先生は使いづらいのではないか。インパクトはない。 |
| 委員 | 他社に比べて実験説明が簡素である。3年の最後(終章)が物足りない。 |
| 委員 | 教科書らしくないイメージである。 |
| 委員 | 文字が小さく見づらく、内容も充実していない。 |
| 司会（会長） | 学校図書についていかがか。 |
| 委員 | ホワイトボードがあるのが他社と違うところだが、ノートなどに書き残せるほうが良いのではないか。 |
| 委員 | 「Can-Do-List」は不要である。 |
| 委員 | いろいろな細かいコーナーがちらばっており、わかりづらく、見にくい。 |
| 委員 | キャラクターの説明が長い。「Can-Do-List」はいらないのではないか。先生の時間配分が難しい。 |

| | |
|--------|---|
| 司会（会長） | 教育出版についていかがか。 |
| 委員 | 観察実験のページが少ないのはどうか。 |
| 委員 | 字が大きくて見やすい。学習の前後を考えようとしているが使いにくい。 |
| 委員 | 科学的な内容は大切であるが、不足しているのが気になる。 |
| 委員 | 重要用語が右にまとめられているのは良い。ハローサイエンスが良い。 |
| 司会（会長） | 啓林館についていかがか。 |
| 委員 | 理科の教科書はこうあるべきという印象。長い間採択されており、違う教科書になると、混乱する生徒がいるのでは。 |
| 委員 | 〇〇ラボがよい。コラムとして見やすい。実験についても、手順が説明されていてよくまとまっている。 |
| 委員 | 教科書の構成がよい。「思い出してみよう」「活用してみよう」など、流れがわかりやすい。 |
| 委員 | 問題数も多く、まとめもしやすい。配列も良い。写真やグラフも豊富で、兵庫県の写真も多い。 |
| 司会（会長） | 総括をする。 理科の教科用図書は、啓林館を第一に、東京書籍を第二として推薦する。 |